

挨拶

専務理事 中根 晴一

昨年末12月20日に理事補充を行ない新執行部が誕生し26日に現在の役職は位置が決まりました。引継もあまり行われないうままシーズンに突入している為、年明けから行われる事業に迫られる一方で、長年親しまれた都連事務所ビル(第六麹町ビル)の建替えに伴う移転問題に直面し慌しく移転検討も合わせてスタートさせました。

当初は3月に立ち退きを迫られていましたが、連盟の組織は簡単に事が運ぶ組織体形にはなっていないので何とか解体予定のぎりぎりの6月末までに移転予定を延期してもらい移転先の候補地選定作業に係り理事会、評議員会、東京都教育庁等の調整、承認を頂きながら移転準備に取り掛かりました。

幸いな事に移転に必要な経費については、補償費や返還金等で賄うことが出来、移転も6月19日日に完了し20日から新事務所で業務を開始しております。

これも理事、評議員、移転委員の皆様のご協力の賜物とこの紙面をお借りして深く感謝を申し上げます。

一方でこのシーズンは全国的に雪不足でスキー場によってはほとんど営業期間が無く閉鎖を余儀なくされた所もあるようです。

都連も教育本部関係事業は年間計画を予定通り実施できましたが、競技本部関係事業は雪不足の影響を受け止むを得ず中止をせざるを得ない事業がありました。参加申し込みを行い、成績に期待をしていた選手の皆様には真に残念なシーズンでありましたが雪が不足したため、競技会開催が出来なかったことをご理解いただきたいと思えます。

来るシーズンは降雪に恵まれ中止事業が無いことを会員の皆様方とともに期待したいと思います。

現在既に、来るシーズンに向けて各本部理事並びに専門委員一同、事業執行準備に取り掛かって会員の皆様方のご参加をお待ちしております。

白銀の

Big Panorama 遙かに浮かび上がる北アルプス展望に魅せられる白いパノラマ招待席にいらっしゃい。

フィールドに

Gelände Variety 根子岳、太郎山、大松山山麓に広がる12ゲレンデ。感動もBIGな36コースがスキー心を満たします。

舞い降りる。

Snow Quality サラサラのパウダースノーに覆われる純白のステージ。いつもと違う冬の風景がそこにある。

ようこそ、菅平高原へ。

菅平高原観光協会・菅平旅客索道協会・菅平高原旅館組合

<http://sugadaira.com> E-mail info@sugadaira.com

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 TEL.0268-74-2003 FAX.0268-74-2353

いちばん幸せな冬。

南関東ブロックスキーマスタース大会

大会コース練習会

- 日程／
- 受付／8:30 ゴールハウス(大沢チロル)2F
- 開始／9:30～
- 参加料／2,000円(ゼッケン交付) ※リフト券代別

**JOETSU
KOKUSAI**

上越国際スキー場／ホテルグリーンプラザ上越

〒949-6431 新潟県南魚沼市榊野沢112-1 TEL(025)782-1028
<http://www.jkokusai.co.jp/>


HOTEL GREEN PLAZA
JOETSU

総務本部

総務本部長 川 渕 誠

新理事会が発足してから半年以上が過ぎ、雪上行事も無事に終了することができました。競技本部並びに教育本部の理事、専門委員の方々、そして会員皆様のご理解とご協力があったからこそと感謝申し上げます。暖冬で雪不足となり、一部競技会を変更したり、中止としたものもありましたが、地元スキー場のご協力もあり、多くの事業が開催できたことに厚く御礼申し上げます。

総務本部としては、8月の事務担当者連絡会議、クラブ対抗競技会、2006年8月の臨時評議員会から2007年7月の評議員会(計5回開催)、5月の代表会を開催いたしました。

刊行物は、都連だよりを年2回、アルマナック、会員名簿、昨年開催した「70周年記念式典と祝賀会」の記念誌を発刊いたしました。2006年8月～12月の間は、新体制を立ち上げるために費やした時間が多く、全ての刊行物が後半期に集中してしまい、日程の詰めが甘かったと反省しております。

昨年暮れから取組み始めた「事務所移転」も6月14日(木)～19日(火)の間を事務局休業とさせていただき、無事引越しを完遂させることができました。

新しい事務所の選定から始まり、完遂するまで、中根専務を中心に「事務所移転委員会」が良く移動しました。財務委員会からこの委員会に参加して頂いた石原委員はじめとした委員の方々の提案や、アクションがなければこの短期間での引越しは出来なかったのではないかと、厚く御礼申し上げます。この委員会に参加し、各自の担当を精力的に働いていただいた理事各位、旧事務所の整理を業務の間に積極的に作業してくれた職員の皆さん、ありがとうございました。

新事務局には会員の皆さんが、来局した際にゆっくりできるよう、今までより広いスペースを設けましたので、近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

教育本部

教育本部長 増 田 千 春

2008年度の事業計画は、事務担当者連絡会議に始まり、クラブ対抗競技会を実施します。2008年度からの新しい事業として、都民大会の準備作業を担当することとなりますので、理事、専門委員、事務局職員と協力して会員皆様にご満足して頂けるよう頑張っておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

多くのクラブ行事の担当者が少雪により行事運営に心配の耐えないシーズンであり、今後の行事計画にも大きな課題が残ったシーズンであったと思います。

教育本部行事における指導者研修会は、年末は若干実技研修時間が制約されたものの3、4月の研修会は比較的良好な条件で行われました。特に熊の湯K.L会場は2日間で規程単位を修了するハードなスケジュールにもかかわらず、安定した積雪や長野県、愛媛県、岡山県、滋賀県等の他県連よりの参加者との情報交換の場として年々参加者が増加しています。

年末の研修会での実技テーマ「二軸の運動を活用する滑り」を研修したことにより、シーズン中の都連行事においてもその成果を見ることができました。多くのスキーヤーがターンの回しはじめを楽にした、滑らせるエッジングをすることで、踏ん張るとか身体をねじるという負担の多い動きが少なくなっているように感じられます。

5年目を迎えたシニア技術選手権はジャッジ側より参加者に「エレガントな滑り」が課題として与えられました。滑り手の工夫は“丁寧な表現”や“滑りのつながり”“流れを止めない”に集約され、昨年までのスピードのコントロール出来ない滑りから一転してどの滑り手にも余裕のある表現を見ることが出来ました。このことも二軸の運動による負担の少ない運動の効果であると思います。

180名を超える参加者を集めるこの大会も、年々、親睦意識が濃まり役員と一体となり大会を作り上げる機運が高まっていますが、クラスによって参加者の隔りがあることが今後の課題といえます。

単位制が採用されて4年目の指導員検定会においては、都連受検者180名が参加し120名合格という好成績を収め、今年度より採用された単位受検者講習に中高年受検者が積極的に参加した成果がみられました。

準指導員検定会では3つの技術項目での種目が設定されていますが「テールコントロールの技術」と「トップ&テールコントロール技術」の滑りの表現に苦勞する受検者が多いように感じます。

「身体の使い方」としての中心軸運動と二軸運動を区別し理解することも大切ですが、現実の滑りでは除雪抵抗を作っていくエッジングでもポジションを止めない方法が必要となります。ここ数年、「カービング=二軸」の考えが少し先行して発見的な滑りに目が行きがちでした。二軸運動の基盤となる「立ち方」「移動」「動きを止めない」等の「身体全体の使い方」に着目していくと中心軸運動感覚のプルークボーゲン等の基本的なターンの応用幅も広がってきます。状況が変化する実技での表現はより柔軟な応用が求められていますが、受検者の指導機会は少なく自身の師範表現を確認しにくい環境が技術を難しくしていると考えられます。本年度は130名の準指導員が誕生しましたが、初々しい気持ちを忘れず多くの人に楽しいスキーを提供して頂きたいと思ひます。

全日本スキー技術選手権では3連覇が期待された佐藤入哉が3位、女子の森幸が5位、松本悠佳9位、関理奈11位と各選手が健闘

しました。この大会は「競技スキーはスピードを迫る技術」、「技術選は状況に対応する技術」と位置づけていますが、少雪の影響を受け思うように設定した急斜面やハードバックのコートを設営出来ず、結果的には自然な状況に影響されてしまう難しさがあります。来季はデモンストレーター選考会を控えた大会になり、出場選手にはさらなる進化を期待したいと思います。今シーズンの少雪は、これから先のシーズンが雪不足になることを実感させ“ストップ温暖化”を考えていく時代に入ったことを意味しています。皆さんとともにスキー場を大切に、自然環境に感謝しながらスキーを楽しめる事業運営を心がけたいと思います。

競技本部

競技本部長 井上 恵司

他の本部とは違い、前任理事が一名も残ってなく、バトンタッチも不十分な体制、しかも雪不足による行事中止の追い打ちをかけられての運営、何とか行事の消化が出来たのは偏に担当理事及び各専門委員の協力なくしては叶わなかったと感謝する次第です。

特に国体行事に於いては監督官庁との取り決め、マニュアルが一切なく、手探りの状態であった。この撤を踏まぬよう、本年度から「国体のマニュアル」を作成し、今後の参考に寄与するよう今からその作業に勤しんでいる。

一方、都連も長い歴史を歩み、各指導者達の弛まない努力で、各行事をこなしてきたわけであるが、競技本部内の一貫した規約集がない。部分的な内規は存在するが、全て上部団体のものより各指導者の英知により運営されてきたものと考えられる。早急に基本的なものを確立し、全専門委員、運営委員の意見の統一を計りたい。

スキー人口の減少を憂う発言が巷から聞こえるが、何もスキー界だけでなく、野球界もサッカー界すらもそれを危ぶむ声が出始めている。日本は四季に恵まれている世界に類のない国であるからにして、幾多のスポーツに育まれ盛んなことであり、その趨勢も激しいものである。国技の相撲にしても戦時中の児童は全てこれに取り組んだものだが、今の変わりようと児童の足腰の弱さは驚くべきものがある。近來のコンピューターの発達を見るにつれ、スポーツ、特に野外スポーツの敵は子供達の『室内の閉じこもり』にあると考えるのは私だけであるまい

スポーツを盛んにするには、人材、施設、コーチ、費用等の要因があるろうが『それを必要とするか』という狂気に近い熱意にかかっている。文部省も遅まきながら「競技者育成プログラム普及促進事業」に取り組み始めた。一度本腰を入れて『地球温暖化』に逆流するスキー事業の在り方に偉い方と膝をつき合わせて語り合う必要がある。

今年の雪不足、昨年のドカ雪は想像を超えた自然の力であるが、今後も必ず起こり得ることであり、少しでも損害を受けないようシーズン前より対策を講ずる必要があると考える。

カップ・トロフィー
バッジ・メダル
楯・キーホルダー
各種記念品・製造卸



株式会社 ^キ ^{ショウ} 渋澤 徽章 製作所
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-6
Phone:03(3264)4238 Fax:03(3264)4260

SAT シニアスキー技術選手権大会

(第1戦はSAT 日より 59 号で既報)

○第2戦

- ・開催日：2007年2月18日(日)
- ・会場：軽井沢プリンススキー場パノラマコース

○第3戦

- ・開催日：2007年3月18日(日)
- ・会場：菅平高原スキー場

| 女子優勝者 | | 男子優勝者 | | 女子優勝者 | | 男子優勝者 | |
|-------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 1組 | 内山 数子 | 1組 | 河村 博次 | 1組 | 内山 数子 | 1組 | 河村 博次 |
| 2組 | — | 2組 | 宮崎 嗣男 | 2組 | — | 2組 | 渡辺 古寿 |
| 3組 | 星田 慶子 | 3組 | 村山 真三 | 3組 | 三瓶 静子 | 3組 | 村山 真三 |
| | 三瓶 静子 (同点優勝) | 4組 | 笠島 正 | 4組 | 西畑久美子 | 4組 | 笠島 正 |
| 4組 | 西畑久美子 | 5組 | 茂木 信章 | 5組 | 花岡 徳子 | 5組 | 茂木 信章 |
| 5組 | 花岡 徳子 | 6組 | 熊谷 正生 | 6組 | 和田 洋子 | 6組 | 熊谷 正生 |
| 6組 | 和田 洋子 | 7組 | 村上 雅也 | 7組 | 土門 明子 | 7組 | 間 健太郎 |
| 7組 | 川島紀代美 | 8組 | 佐野 勝 | 8組 | 太田 洋子 | 8組 | 山本 均 |
| 8組 | 長尾左知香 | | | | | 8組 | 石川 禅 (同点優勝) |



宣誓



DJ



滑走バーン

○総合優勝者

| 女子 | | | 男子 | | |
|----|-------|--------------|----|-------|------------|
| 1組 | 内山 数子 | 豊島区スキー協会 | 1組 | 河村 博次 | 日野市スキー連盟 |
| 2組 | — | | 2組 | 渡辺 古寿 | 府中市スキー連盟 |
| 3組 | 三瓶 静子 | フロンティアスキークラブ | 3組 | 村山 真三 | 杉並区スキー連盟 |
| 4組 | 西畑久美子 | 神奈川県スキー連盟 | 4組 | 笠島 正 | イエティスキークラブ |
| 5組 | 花岡 徳子 | フロンティアスキークラブ | 5組 | 茂木 信章 | 防衛庁スキークラブ |
| 6組 | 和田 洋子 | スキークラブ新鮮組 | 6組 | 熊谷 正生 | イーエス21東京 |
| 7組 | 川島紀代美 | 板橋スキー協会 | 7組 | 村上 雅也 | 若葉スキークラブ |
| 8組 | 長尾左知香 | ラッセルスキークラブ | 8組 | 佐野 勝 | 港区スキー連盟 |



インスペクション



競技風景



表彰

第4回 東京都マスターズスラローム競技会2連戦

・会 場：長野県 レーシングキャンプ野辺山

○第1戦：2007年2月5日（月）

<女子組別優勝者>

<男子優勝者>

| 組別 | 氏名 | 所 属 | 組別 | 氏名 | 所 属 |
|-----|-------|----------|-----|-------|-------------|
| 10組 | 高橋 律子 | クラシック | 10組 | 須藤 亀蔵 | 二十日石 |
| 9組 | 本間かほる | 世田谷区 | 9組 | 長谷川 武 | 日産自動車 |
| 8組 | 石崎 清子 | クラシック | 8組 | 井上 孝夫 | ダイヤモンド |
| 7組 | 高橋恵美子 | 長野県 | 7組 | 鈴木 毅 | ヌプリ |
| 6組 | 西畑久美子 | 横浜スポーツマン | 6組 | 徳増 伸司 | 港区 |
| 5組 | 清水 幸子 | デモネージュ | 5組 | 伊藤 裕行 | MAXIMUM |
| 4組 | 伊藤 康代 | MAXIMUM | 4組 | 石川 利博 | NTT東京 |
| 2組 | 室田 陽子 | UNO | 2組 | 田中 和夫 | 港区 |
| 1組 | 宮嶋有紀子 | 二十日石 | 1組 | 寺岡 岳夫 | Team B to Z |

○第2戦：2007年2月6日（火）

<女子組別優勝者>

<男子優勝者>

| 組別 | 氏名 | 所 属 | 組別 | 氏名 | 所 属 |
|-----|-------|---------|-----|-------|-------------|
| 10組 | 高橋 律子 | クラシック | 10組 | 奥野 賢治 | クラシック |
| 9組 | 本間かほる | 世田谷区 | 9組 | 長谷川 武 | 日産自動車 |
| 8組 | 石崎 清子 | クラシック | 8組 | 井上 孝夫 | ダイヤモンド |
| 7組 | 深沢 睦子 | トルベ | 7組 | 鈴木 毅 | ヌプリ |
| 6組 | 牧田 慶子 | 板橋区 | 6組 | 徳増 伸司 | 港区 |
| 5組 | 横 きみ代 | 多摩市 | 5組 | 伊藤 裕行 | MAXIMUM |
| 4組 | 伊藤 康代 | MAXIMUM | 4組 | 石川 利博 | NTT東京 |
| 2組 | 室田 陽子 | UNO | 2組 | 瓦 浩行 | ベラーク |
| 1組 | 宮嶋有紀子 | 二十日石 | 1組 | 武井 克巳 | Team B to Z |

(クラブ名称は一部省略しています。ご了承ください。)

第18回 東京都小学生スキーチャンピオン大会

・期 日：2007年3月26日(月)

・会 場：長野県 レーシングキャンプ野辺山

<女 子>

<男 子>

| 学 年 | 順位 | 氏 名 | 所 属 | 学 年 | 順位 | 氏 名 | 所 属 |
|-------|----|-------|----------|-------|----|-------|----------|
| 1,2年生 | 1位 | 長澤 美季 | トムテ | 1,2年生 | 1位 | 颯光 大河 | クラブ ネーヴェ |
| | 2位 | 菅谷真悠子 | 稲城 | | 2位 | 仁神 隆志 | フリー |
| | 3位 | 仙波 陽花 | フリー | | 3位 | 田中 碧 | パディ |
| 3,4年生 | 1位 | 小池百合乃 | 杉並 | 3,4年生 | 1位 | 甲田龍太郎 | シール |
| | 2位 | 大橋 史華 | 清瀬スキークラブ | | 2位 | 田川翔太郎 | モンタナ |
| | 3位 | 島根 咲 | トムテ | | 3位 | 市川 隼也 | ベラーク |
| 5,6年生 | 1位 | 水野 杏南 | ベラーク | 5,6年生 | 1位 | 松坂 優鷹 | ヴェスタ |
| | 2位 | 滝 れい | ムラサキ | | 2位 | 本部 諒 | フリー |
| | 3位 | 日野 祐希 | アルペン | | 3位 | 皆川 大弥 | 成城 |

(クラブ名称は一部省略しています。ご了承ください。)

★全国スキーパトロール技術選手権大会に参加して★

パススキークラブ 関 由加里

平成19年3月24日～25日、石川県瀬女(せな)スノーパークスキー場において、第22回全国スキーパトロール技術競技大会が行われました。

この大会は、スキーパトロールの日頃の技術を競い合う目的で開催されており、室内競技として「ロープ操法」「三角巾包帯法」、雪上競技として「ボート搬送」「フォーメーション」の4種目の合計得点で順位が決まります。ロープは、お題となった結びを数秒で完成させ、三角巾は、患者役の体(両手足、胴体、頭等)の8箇所の処置を数分で行います。また、雪上では、アキヤボートに患者を乗せて、GSさながらの旗門を通過してタイムを争います。もちろん、患者の落下やボートの転覆は減点の対象なので、患者役はヘルメットをかぶり決死の覚悟…と、ここまでお話をすると「患者を何だと思っているのだ！」と感じられるかもしれませんが、この技術があるからこそ、どんな斜面でも、患者をボートに載せていち早く運ぶことができるのでしょし、大惨事になっても慌てずに応急処置ができるのだと思います。本当に上位チームのメンバーの技術は見事です。

今回は、都連からは2チームの参加でしたが、三角巾包帯法で9位になるなど、6回目のチャレンジにしてやっと手ごたえがありました。“雪なし県”といわれながらも、この大会に連続参加をしてきた都連の先輩方に続きたいと思っています。そして、ここまで技術を得られるようになったのも、熱心にご指導ご支援いただいている都連の先輩方のお力と感謝しています。

「さっきまで一緒だった自分の大切な人が目の前で倒れたらどうしますか？」という問いかけを私にしてくれた方がいました。助ける方法を知っていれば…と後悔しないため、そして、自分がスキー場へ行き、傷病者に遭遇した場合に少しでもお役に立てればよいな…という思いもあり、私はパトロールの資格を取得しました。シーズン中、現場で対応しているパトロールの皆さんの技術にはまだまだ及ばないのですが、この大会に参加すること＝パトロールの技術を磨くこととして、今後もチャレンジしていきたいと思っています。

第22回 SAJパトロール技術競技大会成績

| | 室内競技種目 | |
|----------|--------|--------|
| | ロープ種目 | 三角巾包帯法 |
| 東京 A チーム | 22位 | 14位 |
| 東京 B チーム | 16位 | 9位 |

| | 雪上競技種目 | |
|----------|--------|------|
| | アキヤボート | 総合滑降 |
| 東京 A チーム | DF | 20位 |
| 東京 B チーム | 13位 | 16位 |

☆総合成績☆

東京 A チーム：失格 東京 B チーム：10位



競技大会・アキヤ搬送



46期合格者

★2007年度 SAJ公認パトロール検定を受検して★

東京ウェーデルンスキークラブ 清水弘行

平成19年3月9日(金)～11日(日) 長野県 夜間瀬スキー場(第3会場)にて第46期SAJ公認パトロール検定会が実施されました。東京都スキー連盟からの今年を受験者は私を含めエントリー者数15名、受験者数14名でした。結果は、お蔭様で受験者14名全員合格でした。都連パトロール技術員、専門委員、及び先輩パトロール員の皆様、多大なる御支援の御蔭で、今回の成果に結びついたものと感謝している次第です。

そもそも私がパトロール検定を受検するに当たっては、数々の不安要因がありましたが、都連スキーパトロール関係者の方々のサポートの御蔭で、ほぼ全ての不安要因を払拭することができました。特に、私が一番不安に感じていたことは、アキヤボートの搬送技術です。私はアキヤボートは一度も扱ったことがなく想像の域でイメージするしかありませんでした。しかし、都連事務局にアキヤボートの件を問い合わせると養成講習会並びに個別の練習会によりトレーニングは行えるということを知り、受検の決意をするに至りました。実際、養成講習会では検定内容をひと通りシュミレーションし、細部についての注意点の説明を聞くのがやっとでしたので、後日の練習会がなかったら、非常にこころもとない結果になっていたものと思います。

検定種目には、アキヤボートの他にも、スキー基礎種目・実技種目、ロープワーク、三角巾、理論試験と多岐にわたり内容としては非常に範囲が広く奥深いものを感じました。当然ではありますが、スキーパトロールの職責を考えた場合、これらの項目は必要最小限の課題と考える限りの準備をして臨みました。ロープワーク、三角巾については都内の日赤支部にて受験者が集まり、都連技術員の御指導のもとトレーニングを重ねました。都連パトロール関係者、受験者の一丸となった思いが最良の結果に繋がったことは感慨が深いものがあります。

今後は、遅ればせながらパトロール員として、スキルの向上、並びに経験の積み重ねを心掛け、スキーや自然を愛する人々が少しでも安全に活動ができるサポーターになれるよう、非力ながら研鑽して行きたいと思っています。

末筆になりますが、私の受検を推薦して下さった、クラブ会長並びにクラブ員の方々、及び最後まで御自身の都合も省みず御指導下さった都連パトロール関係者の方々、そして共に苦労を分かち合った同期生の皆様へ心から御礼申し上げます。また、妻が毎夜三角巾の傷病者役に協力してくれたことを付け加えておきます。ありがとうございました。

2007年度 A級検定員合格者

・検定実施日：2007年2月16日(金)～18日(日)

(SAJホームページによる)

| 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 |
|-------|---------------|-------|-----------|-------|-----------|
| 阿部 恵 | スノーウイントスキークラブ | 米原 剛 | 港区スキー連盟 | 浅沼 健一 | 荒川区スキー連盟 |
| 石井 弘毅 | ときスキークラブ | 東川 操 | 港区スキー連盟 | 太田 輝 | 世田谷区スキー連盟 |
| 関沢 剛 | ときスキークラブ | 五味 信治 | 港区スキー連盟 | 村岡 幹 | 世田谷区スキー連盟 |
| 浜中 正一 | スノーウイントスキークラブ | 安藤 正夫 | 港区スキー連盟 | | |
| 吉川美津子 | 港区スキー連盟 | 河合 信彦 | スカイスキークラブ | | |

2007年度 B級検定員合格者

・検定実施日：2007年3月9日(金)～11日(日)

・会場：菅平高原スキー場

| 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 |
|-------|----------------|-------|-----------------|--------|---------------|
| 谷中 忠男 | 防衛庁スキークラブ | 中澤 俊男 | 足立スキークラブ | 石丸ジュン | 東京都庁体育会 |
| 小笠原哲也 | 足立区スキー協会 | 斎藤 文俊 | 青山スキークラブ | 平石 康弘 | 府中市スキー連盟 |
| 加藤丈一郎 | 東京パラレルスキーソサエティ | 田辺 茂 | 板橋区スキー協会 | 松田 由美 | 京王電鉄スキークラブ |
| 田野倉一紘 | 八王子スキー連盟 | 今津 修 | ヨシマルスキークラブ | 大窪 直美 | エーテルスキークラブ |
| 細田 宗宏 | 杉並区スキー連盟 | 安田 明弘 | ウィッツ | 奥山 裕治 | ファンズスキークラブ |
| 水沼 稔 | 杉並区スキー連盟 | 大内 隆雄 | 東村山市スキー連盟 | 鈴木 章一 | 中野スキークラブ |
| 阿井 真咲 | ダッコー・スキークラブ | 高山 和人 | ジヤスク | 古牧 進一 | 雪だるまスキークラブ |
| 小堺健一郎 | 杉並区スキー連盟 | 和田 真枝 | スノーウイントスキークラブ | 市川 智生 | T.P.S.クラブ |
| 坂本 毅 | 八王子スキー連盟 | 林田 文彦 | 板橋区スキー協会 | 福井 俊輔 | スノーペッカースキークラブ |
| 塩川 和貴 | アドベンチャーファミリー | 杉本 明俊 | 東京ミカファーストスキークラブ | 佐々木俊之 | ヨシマルスキークラブ |
| 坂東 邦夫 | 武蔵村山スキー協会 | 手塚 英樹 | 日本電子スキー部 | 清水 直美 | ESM.スキークラブ |
| 向井 昇 | デモネージュスキークラブ | 折原 文子 | ジエール・グルッパ | 佐藤 千尋 | 三鷹市スキー連盟 |
| 櫛田 実 | 足立区役所スキー部 | 野田 靖宏 | クリエイティブスキークラブ | 飯島 準 | 多摩市スキー連盟 |
| 石川日出夫 | ダッコー・スキークラブ | 石川 禅 | 日本航空スキー部 | 金山由美子 | 大田区役所スキー部 |
| 稲辺 辰朗 | ダッコー・スキークラブ | 山口 政昭 | 八王子スキー連盟 | 細川 賀央 | チームイエールバー |
| 吉田 賢一 | 東村山市スキー連盟 | 濱野 眞行 | 日本ア化エムスキー部 | 山崎 里絵 | ヨシマルスキークラブ |
| 朝見 正司 | シーハイルカティミータちかわ | 鈴木 立俊 | 東海大学高輪スキークラブ | 丸井 修一 | 葛飾区スキー連盟 |
| 岩間 一夫 | 葛飾区スキー連盟 | 斎藤 仁 | 足立スキークラブ | 辻 実 | ソニースキークラブ |
| 岡田 晃一 | 千代田区スキー協会 | 菅野 牧夫 | 東京YMCAスキークラブ | 四ツ嶋 りか | スノーネットクラブ |
| 村上 雅也 | 若葉スキークラブ | 小池真理子 | 東村山市スキー連盟 | 原 敏満 | 青梅市スキー連盟 |
| 浅野 順子 | カバタスキークラブ | 廣田伝次郎 | 千代田区スキー協会 | 平野奈央子 | 八王子スキー連盟 |
| 織間 克文 | 三鷹市スキー連盟 | 久保田 明 | 東村山市スキー連盟 | 夏目 佳子 | 八王子スキー連盟 |
| 栗西 賀子 | ホワイトピアスキークラブ | 石川ひろみ | 日本航空スキー部 | 原田 吾一 | ESMスキークラブ |
| 川上 典男 | 東京デフスキークラブ | 大島 良一 | 世田谷区スキー協会 | 牧田 賢治 | ホリデイスキークラブ |
| 田辺 恵司 | S.F.スキークラブ | 島崎 敦 | エーテル・スキークラブ | 岸本 幸治 | スノーウイントスキークラブ |
| 阿部 正之 | 日本レーシングスキークラブ | 加藤 葉子 | 清瀬スキー倶楽部 | 佐藤 智弘 | KDDIスキークラブ |
| 高橋 紀夫 | 港区スキー連盟 | 片山 直子 | 東京石楠花会 | 片桐 奈穂 | アドベンチャーファミリー |
| 藤下 浩樹 | ファインスキークラブ | 池田 俊雄 | ボールスタースキークラブ | 福田 真士 | ジヤホスキークラブ |
| 瀬戸 博美 | 杉並区スキー連盟 | 平山 智美 | ファインスキークラブ | 飯尾 繁 | 三鷹市スキー連盟 |
| 清澤 朝子 | スキークラブ新鮮組 | 鈴木 敦也 | トムテスキークラブ | 寺本 剛 | 日本ア化エムスキー部 |
| 長津 英雄 | エーテル・スキークラブ | 一柳 啓子 | 三鷹市スキー連盟 | 新村 慎 | エビスマスキークラブ |
| 鈴木真由美 | 立川市スキー連盟 | 大場 勇一 | スカイスキークラブ | 土屋 久之 | 武蔵村山スキー協会 |
| 飯塚 裕丈 | 新宿区スキー連盟 | 石井 雅枝 | ビラージュ・スキークラブ | 松井美由紀 | スノーウイントスキークラブ |
| 伊藤 昌尚 | 国分寺市スキー連盟 | 鈴木 康明 | やまくじら | 永澤 暁子 | スカブラクラブ |
| 宇梶 孝明 | 東京ハイランドクラブ | 清水 仁志 | トムテスキークラブ | 多賀 聖起 | 全日本学生スキー連盟 |
| 高柳 辰幸 | 足立区スキー協会 | 増岡 宏子 | ジエファクトリー | 小池 峰行 | スマイルスキークラブ |

(氏名順不同。スペースの関係でクラブ名を一部省略してあります)

2007年度 スキー指導員検定 合格者

・検定日：検定会実施日：2007年2月10日(金)～12日(日)

| 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 |
|--------|---------------|--------|-------------------|--------|-------------------|
| 飯塚 弘一 | スキークラブ新鮮組 | 丸井 修一 | 葛飾区スキー連盟 | 四ツ嶋 りか | スノータンネットクラブ |
| 岸本 幸治 | スノーウインドスキークラブ | 平山 智美 | ファインスキークラブ | 手塚 英樹 | 日本電子スキー部 |
| 浅野 順子 | ダッコー・スキークラブ | 古牧 進一 | 雪だるまスキークラブ | 坂東 剛 | スノーペリースキーチーム |
| 石丸 ジュン | 東京都庁体育会 | 山崎 里絵 | ヨシマルスキークラブ | 寺本 剛 | 日本アイ・イー・エム(株)スキー部 |
| 伊藤 昌尚 | 国分寺市スキー連盟 | 栗西 賀子 | ホリト・ヘア・スキークラブ | 梁川 勝模 | シュプールスキークラブ |
| 稲辺 辰朗 | ダッコー・スキークラブ | 小林 英里子 | スラロームスキークラブ | 安田 明弘 | ウィッツ |
| 岩本 望 | 世田谷区スキー協会 | 高山 和人 | ジャスク | 金山 由美子 | 大田区役所スキー部 |
| 牛場 由佳 | イエティスキークラブ | 田辺 恵司 | S.Fスキークラブ | 大園 公夫 | サンフィッシュSUNFISH |
| 内田 守 | 東村山市スキー連盟 | 市川 智生 | T.P.S クラブ | 刈込 万友 | モダンスキークラブ |
| 大内 隆雄 | 東村山市スキー連盟 | 川上 典男 | 東京デブスキークラブ | 長津 英雄 | エーデル・スキークラブ |
| 小澤 一彦 | エーデル・スキー・クラブ | 原田 吾一 | ESMスキークラブ | 渋谷 実 | ジャパン・イー・エム・スキークラブ |
| 小野木 直人 | 若葉スキークラブ | 久保 圭吾 | ピーエス21東京 | 佐々木 俊之 | ヨシマルスキークラブ |
| 織間 克文 | 三鷹市スキー連盟 | 平野 奈央子 | 八王子スキー連盟 | 飯島 準 | 多摩市スキー連盟 |
| 清澤 朝子 | スキークラブ新鮮組 | 今津 修 | ヨシマルスキークラブ | 小池 峰行 | スマイルスキークラブ |
| 久保田 明 | 東村山市スキー連盟 | 宇梶 孝明 | 東京ハイランドクラブ | 鈴木 章一 | 中野スキークラブ |
| 小池 真理子 | 東村山市スキー連盟 | 宮村 美雪 | スカスキークラブ | 赤木 由紀子 | ウィッツ |
| 小堺 健一郎 | 杉並区スキー連盟 | 小口 洋美 | 小金井市スキー連盟 | 飯尾 繁 | 三鷹市スキー連盟 |
| 坂本 毅 | 八王子スキー連盟 | 大窪 直美 | エーデル・スキークラブ | 土屋 好代 | スラロームスキークラブ |
| 坂本 美恵子 | ラ・ネージュ | 永澤 暁子 | スカパ・クラブ | 泉谷 寛子 | アウSC |
| 塩川 和貴 | アドベンチャーファミリー | 菅野 牧夫 | 東京YMCAスキークラブ | 加藤 葉子 | 清瀬スキー倶楽部 |
| 瀬戸 博美 | 杉並区スキー連盟 | 夏目 佳子 | 八王子スキー連盟 | 大場 勇一 | スカオイススキークラブ |
| 高柳 辰幸 | 足立区スキー協会 | 金子 浩一 | ヴェスタスキークラブ | 佐々木 達也 | アントンスキークラブ |
| 谷中 忠男 | 防衛庁スキークラブ | 土屋 久之 | 武蔵村山スキー協会 | 鈴木 真由美 | 立川市スキー連盟 |
| 田野倉 一紘 | 八王子スキー連盟 | 野田 靖宏 | クリエイティブスキークラブ | 福田 真士 | ジャポスキークラブ |
| 中島 光三 | 白銀スキークラブ | 牛島 勇 | ジャパン・イー・エム・スキークラブ | 細田 宗宏 | 杉並区スキー連盟 |
| 林田 文彦 | 板橋区スキー協会 | 鈴木 立俊 | 東海大学高輪スキークラブ | 佐藤 千尋 | 三鷹市スキー連盟 |
| 村松 寛治 | ファイブリングスキークラブ | 増岡 茂 | スキーパル・モンタニア | 田沼 茂 | 板橋区スキー協会 |
| 吉田 賢一 | 東村山市スキー連盟 | 藤下 浩樹 | ファインスキークラブ | 荻原 元陽 | 武蔵野市スキー連盟 |
| 佐藤 智弘 | KDDIスキークラブ | 原 敏満 | 青楓市スキー連盟 | 片山 直子 | 東京石楠花会 |
| 清水 仁志 | トムテスキークラブ | 石川 日出夫 | ダッコー・スキークラブ | 小林 良次 | ジャスク |
| 菅沼 恵美子 | ラディッシュスキークラブ | 増岡 宏子 | ジーファクトリー | 清水 直美 | ESMスキークラブ |
| 杉本 明俊 | 東京ミカファースト | 前田 純 | 東海大学高輪スキークラブ | 坂東 邦夫 | 武蔵村山スキー協会 |
| 中澤 公男 | 足立スキークラブ | 込 実 | ソニススキークラブ | 柴崎 直樹 | トルベ・コムラート |
| 中澤 俊男 | 足立スキークラブ | 奥山 裕治 | ファンズスキークラブ | 島崎 敦 | エーデル・スキー・クラブ |
| 広田 伝次郎 | 千代田区スキー協会 | 斎藤 仁 | 足立スキークラブ | 福井 俊輔 | スノーペッカースキークラブ |
| 松井 美由紀 | スノーウインドスキークラブ | 入村 愛子 | エーデル・スキークラブ | 山口 政昭 | 八王子スキー連盟 |
| 水沼 稔 | 杉並区スキー連盟 | 石井 雅枝 | ピラージュスキークラブ | 平石 康弘 | 府中市スキー連盟 |
| 村上 雅也 | 若葉スキークラブ | 朝見 正司 | シーハイルアカデミーたちかわ | | |
| 和田 真枝 | スノーウインドスキークラブ | 一柳 啓子 | 三鷹市スキー連盟 | | |
| 福村 恭 | マスターズスキークラブ | 大島 良一 | 世田谷区スキー協会 | | |
| 鈴木 康明 | やまくじら | 阿部 正之 | 日本レーシングスキークラブ | | |

(スペースの都合上、所属名称を一部省略しています。ご了承ください)

2007年度 スキー準指導員検定 合格者

・検定日：2007年3月9日(金)~11日(日)

・実施会場：長野県 菅平高原スキー場

| 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 | 氏名 | 団体名 |
|-------|----------------|-------|-----------------|-------|-----------------|
| 山岸 隆 | 八王子スキー連盟 | 松野 美茂 | ブランチリースキークラブ | 米永 隆規 | マイマイスキークラブ |
| 柚木 邦章 | 八王子スキー連盟 | 石黒 政秀 | 足立区スキー協会 | 牧 紀男 | ナトウ・シー・グ ループ |
| 岡田 敏治 | 八王子スキー連盟 | 成田 由美 | 白馬スキークラブ | 石橋 匡 | シュアスキークラブ |
| 伊藤 拓嗣 | 八王子スキー連盟 | 田島外志美 | 白馬スキークラブ | 三宅 恭一 | 武蔵村山スキー協会 |
| 川原 耕平 | 千代田区スキー連盟 | 小堀 英夫 | 練馬区スキー協会 | 里見 泰宏 | 京王電鉄スキークラブ |
| 湊 隆文 | 世田谷区スキー連盟 | 坂井 昭夫 | 文京区スキー連盟 | 松前 和伸 | 東京ミカファーストスキー |
| 秋山美恵子 | 杉並区スキー連盟 | 森屋 建男 | 小平市スキー連盟 | 坂田 文明 | 中央スキークラブ |
| 鈴木 文雄 | 杉並区スキー連盟 | 相澤 啓一 | 小平市スキー連盟 | 野地真一郎 | 東京YMCA スキークラブ |
| 細谷 英雄 | 杉並区スキー連盟 | 佐々木章夫 | 調布市スキー連盟 | 坂本 彩 | トップス・スキークラブ |
| 若林 安德 | 港区スキー連盟 | 稲吉 勝範 | 東京アルム・スキークラブ | 安部 聡 | ティンバーライン |
| 吉川 淳一 | 港区スキー連盟 | 榎本 彩 | 雪桜会 | 平野 玲之 | シュビールン |
| 深沢 達秋 | 立川市スキー連盟 | 佐々木育人 | 東村山市スキー連盟 | 渡邊 峰男 | シアレスキークラブ |
| 高橋 健一 | 日本交通公社スキークラブ | 中原 葉子 | スノーネットクラブ | 山下 進 | 福生市スキー連盟 |
| 大関 元 | 日本交通公社スキークラブ | 中村 光子 | 日本航空スキー部 | 伊藤 路子 | スキークラブ・ツグアイ |
| 大石 直美 | エコー・コムラート | 一杉 秀樹 | 日本航空スキー部 | 小林 稔 | シチズンスキークラブ |
| 広瀬 伸孝 | 東京ハイランド・スキークラブ | 魚山 潤 | 新宿スキークラブ | 伊藤 久江 | サンフィッシュ SUNFISH |
| 湊 浩 | スロームスキークラブ | 三宅 玲子 | 日本白稜スキー同人 | 大村 英雄 | サンフィッシュ SUNFISH |
| 桑原 敦子 | 新宿区スキー連盟 | 葉山 哲 | 国分寺市スキー連盟 | 国府田雅仁 | カジマススキークラブ |
| 萩野真由子 | サングレスキークラブ | 脇谷 勝 | 町田市スキー連盟 | 澤 円 | カジマススキークラブ |
| 佐藤 慎一 | サングレスキークラブ | 山崎 信悟 | 町田市スキー連盟 | 能登谷 操 | イェティスキークラブ |
| 近藤 誠一 | サングレスキークラブ | 佐々木健之 | 町田市スキー連盟 | 石井美小夜 | イェティスキークラブ |
| 東出可穂理 | 江東区スキー連盟 | 石井喜代志 | ポールスタースキークラブ | 高岸 博之 | イェティスキークラブ |
| 塩田 行宏 | ライネスキークラブ | 小林 哲雄 | 竹友クラブスキー部 | 佐々木俊之 | イェティスキークラブ |
| 牛戸 晴美 | エーテル・スキークラブ | 平野 壘司 | 日本パラマウントスキークラブ | 辻 将大 | イェティスキークラブ |
| 大久保恭子 | エーテル・スキークラブ | 毛利 雅子 | 大田区役所スキー部 | 川西 克幸 | ハウエルスキークラブ |
| 金崎 賢哉 | エーテル・スキークラブ | 金澤 邦昭 | 青藍クラブ | 品村 彩子 | ホワイトウイングスキークラブ |
| 小野 隆久 | エーテル・スキークラブ | 田野 裕子 | シール・クラブ | 米谷 有正 | ホワイトウイングスキークラブ |
| 大久保英季 | エーテル・スキークラブ | 市川 里美 | 青山スキークラブ | 小宮山和子 | ダブルダイヤモンドスキー |
| 角田 正人 | 防衛庁スキークラブ | 川下 麻野 | 青山スキークラブ | 九鬼 祐子 | ミスト・スキークラブ |
| 野口 光清 | 防衛庁スキークラブ | 兼保 祐介 | 青梅市スキー連盟 | 栗原 朋子 | ミスト・スキークラブ |
| 須長 弘文 | 武蔵野市スキー連盟 | 行方 理 | 青梅市スキー連盟 | 泉田 武信 | ミスト・スキークラブ |
| 古河 謙介 | 武蔵野市スキー連盟 | 吉野 直希 | 青梅市スキー連盟 | 花形 満 | ミスト・スキークラブ |
| 高木 博則 | 武蔵野市スキー連盟 | 原田 保春 | ウインズスキークラブ | 伊藤 毅之 | タントスキークラブ |
| 波田野正義 | 武蔵野市スキー連盟 | 三瓶 竜弥 | ウインズスキークラブ | 池田 伸治 | バススキークラブ |
| 伊東 収二 | リーベンスキークラブ | 岡田 宏 | スキーグループ ホワイトナイツ | 原 健 | クラブワン |
| 田村 浩之 | 目黒区スキー連盟 | 渡邊 泰孝 | 多摩市スキー連盟 | 小木 克敏 | ファンズスキークラブ |
| 伊東 義通 | トルペ・コムラート | 清水 梨紗 | T.P.S. スキークラブ | 土屋 行広 | アートベシックススキークラブ |
| 岡崎 薫 | 東京ヴェーテルズスキークラブ | 人見亮三郎 | T.P.S. スキークラブ | 小林 香栄 | ロングクルーズスキークラブ |
| 高野 深雪 | モンタスキークラブ | 手塚 貴博 | 雪だるまスキークラブ | 遠藤千香子 | チーム02スキークラブ |
| 古杉 泰久 | モルゲソノポートスキークラブ | 長谷川保江 | スカティスキークラブ | 駒井 崇 | チーム02スキークラブ |
| 石井 公章 | KDDI スキークラブ | 小池 恒 | ラスカスキークラブ | 地土井陽子 | ジューファクトリー |
| 池田 政明 | KDDI スキークラブ | 嶋田 陽子 | スノーキャップスキークラブ | 高井 貴宏 | ジューファクトリー |
| 東 雄二郎 | 若葉スキークラブ | 平田富美代 | スノーキャップスキークラブ | | |
| 金井 均 | 若葉スキークラブ | 朝子 寛 | 青山学院大学イフ基礎スキー | | |

(スペースの都合上、所属名称を一部省略しています。ご了承ください)

新事務所移転のご案内

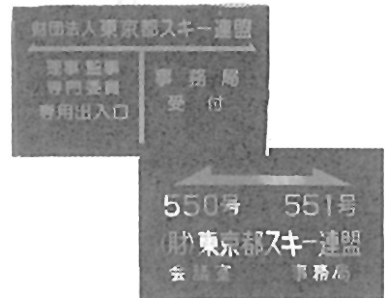
皆様に長年にわたり親しまれて、都連事務所として使っていた第六麹町ビルは、昭和39年に新築して以来約43年間

我々東京の数多くのスキーヤーが出入りし、おなじみの事務所として定着してきました。

しかし、このたび所有者の方から耐震性の問題で建替え計画が今年の9月に出され、

平成19年7月から解体される事になりました。

都連としてもこの地に愛着があり移転はしたくありませんでしたが、止むを得ず以前の事務所に近い「平河町」へ6月に移転を致しました。



「旧事務所の入り口看板」

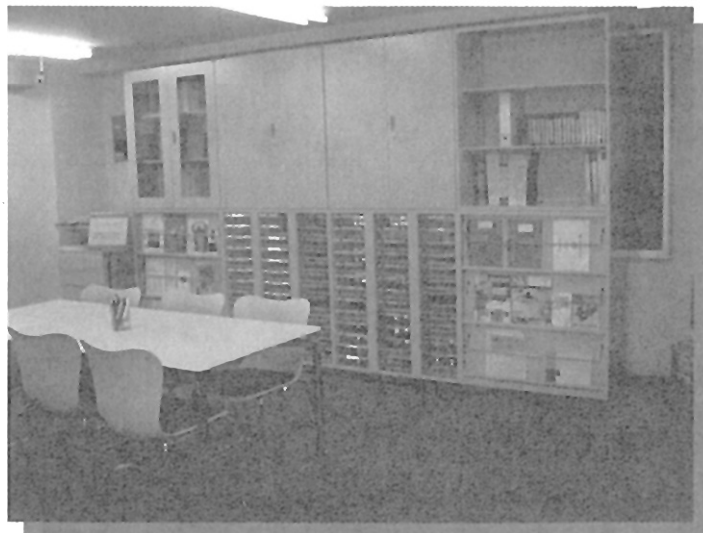
新事務所はきれいで明るいオフィスとなり、スペースも広がり、

会員の皆様方がより足をお運び頂き易くなっています。

新たなスキーヤーの集いの場としてご活用頂ければ幸いです。

どうぞ、お気軽にお越し下さい。

事務所にお越しの際は、お間違えのないようお願い致します

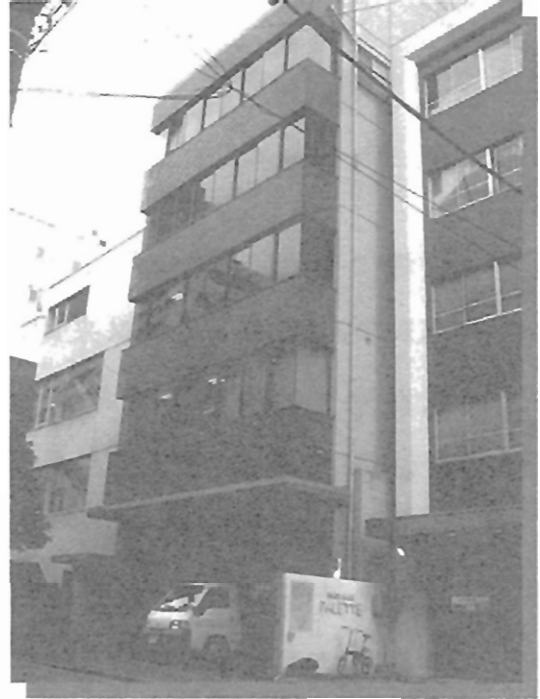


「新事務所内」

新事務所のご案内



「ビル入り口」



「平河町小池ビル外観」



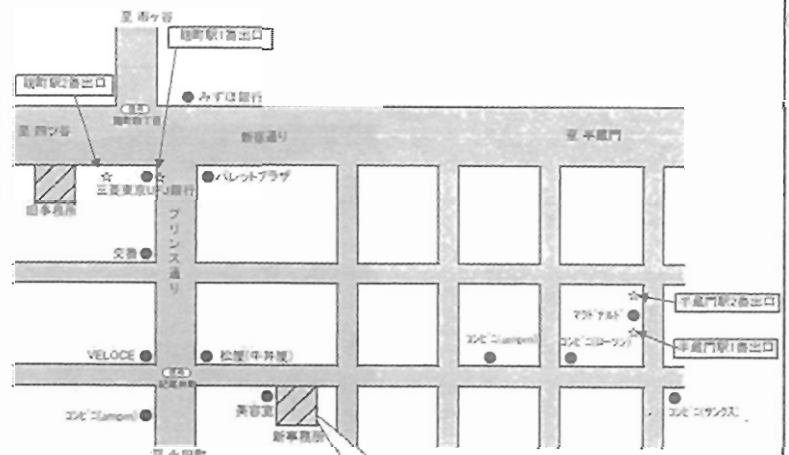
WELCOME

＜事務局員＞
左から(原・皆川・兵藤・藤本)

【住所】

(財) 東京都スキー連盟
〒102-0093
東京都千代田区平河町1-4-15
平河町小池ビル2F
TEL : 03-3262-2491
FAX : 03-3264-6540

【地図】



【交通】

- 麹町駅より徒歩3分
(東京メトロ有楽町線 1番出口)
- 半蔵門駅より徒歩4分
(東京メトロ半蔵門線 1番出口)
- 四ツ谷駅より徒歩15分
(東京メトロ丸の内線 JR口)
(JR中央線・総武線 麹町口)

拡大図

注)土曜日は正面玄関が施錠されているため、奥の扉をご利用下さい。
なお、17時以降は奥の扉も施錠されるので17時以降にお越しの際は、事務局にご連絡ください。

当クラブは、1985年に発足した、社会人を中心としたクラブです。現在のクラブ員は主として競技志向者30名余り、当クラブのチームワークのよさは自負するところでありますが、競技は結果が全てですので、強いメンバーがクラブを引っ張っていくようなクラブ運営をモットーにチーム作りを進めてまいります。

とはいえ、何かと制約のある社会人チームにつき、クラブ内で行うポール練習の機会は、年2回程度の合宿しかありません。少ない機会は“なかみ”を濃くということで、最近では人脈を活かし、他のクラブの方々との交流により、結構、刺激的かつ効果的な練習内容になってきました。いつもながらですが、練習会の夜は、昼間の滑りをビデオチェックしながら、アルコールコミュニケーションでお互いのモチベーションを高めています。

そんなわけでここ2、3年、マスターズ組から若手（といっても30代）まで幅広くポイントアップにつながるなど合宿の相乗効果が現れてきました。

この合宿は菅平で開催していますが、毎回15から20名のクラブ員が参加、基本的に自主参加による開催ですので、他のクラブの方々との交流も個人的につながり以上のものは望めませんが、できるだけ良い形で交流をこれからも続けて行きたいと考えています。今後ともよろしくお付き合いのほどお願い申し上げます。



日本大学シーファーレン・スキークラブは1969年に当時大学生だった第1期生が活動の可能性を広げるため、創設した現役大学生中心で活動しているクラブです。

現役生の活動内容として、専門のコーチによる夏、冬合宿を行い、スキー技術を向上させる各トレーニングを実施しており、その実力を試すため、各種大会に参加し、特に白馬岩岳で行われる学生スキー大会では近年好成績を納めており、更なる技術向上を目指して頑張っております。

また、創立以来5年を区切りとして記念パーティーを開催しており、2005年に創設から35年経ち、35周年記念パーティーを行いました。35周年記念パーティーには総勢70名ほどのメンバーが集まり、大学現役生及びOB会員ともどもクラブを盛り上げております。

また、クラブ内では現役生とOB会員が集まって競技のスキー大会（ファーレンアップ）を開き交流を深めております。

近年は時代の波もあり、スキーを行う学生が減ってきており、現役生の数も少なくなっているのが悩みの種ですが、それにもめげず更なるクラブの発展を進めて行きます。

大会・検定でのスキー写真を撮ります！

大会・検定での記念にいかがですか？

CDRIに写真を入れて販売しますので、ホームページにアップするもよし、パネルにして飾るもよし、自由に加工してお使い下さい。

価格

1冊目 2000円

2冊目 3000円

1冊目お、り10枚前後です

上田写真事務 上田 悠

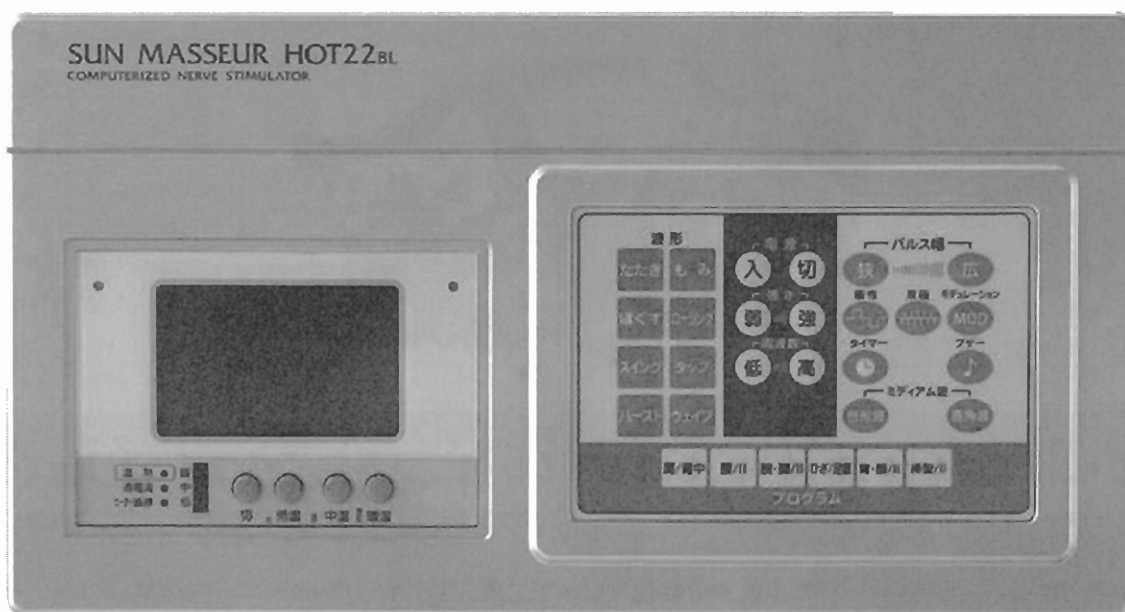
TEL/FAX 046-279-6690

E-MAIL t_ueda_photo@hotmail.com

スポーツマンを強力にサポート！ 1200パルスが威力を発揮

家庭用低周波治療器

サン **マッサー ホット 22** BL



医療用具 21600BZZ00045000

■ 強い筋肉と鋭い反射神経をつくります。神経を流れる神経電流と同質の周波数の低いパルス電流を体に流し、神経を興奮させ筋肉を収縮させます。



- 肩こり、腰痛、ヒザ痛、関節痛 ● 末梢神経マヒ
- マッサージ効果 ● 筋肉強化

温熱で暖めながら心地のよい治療ができます。特大パット使用。

製造・総発売元

(社団法人 日本ホームヘルス機器工業会 正会員A-29号)



丸菱産業株式会社

お問い合わせはフリーダイヤル

0120-002820

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエイビル13F

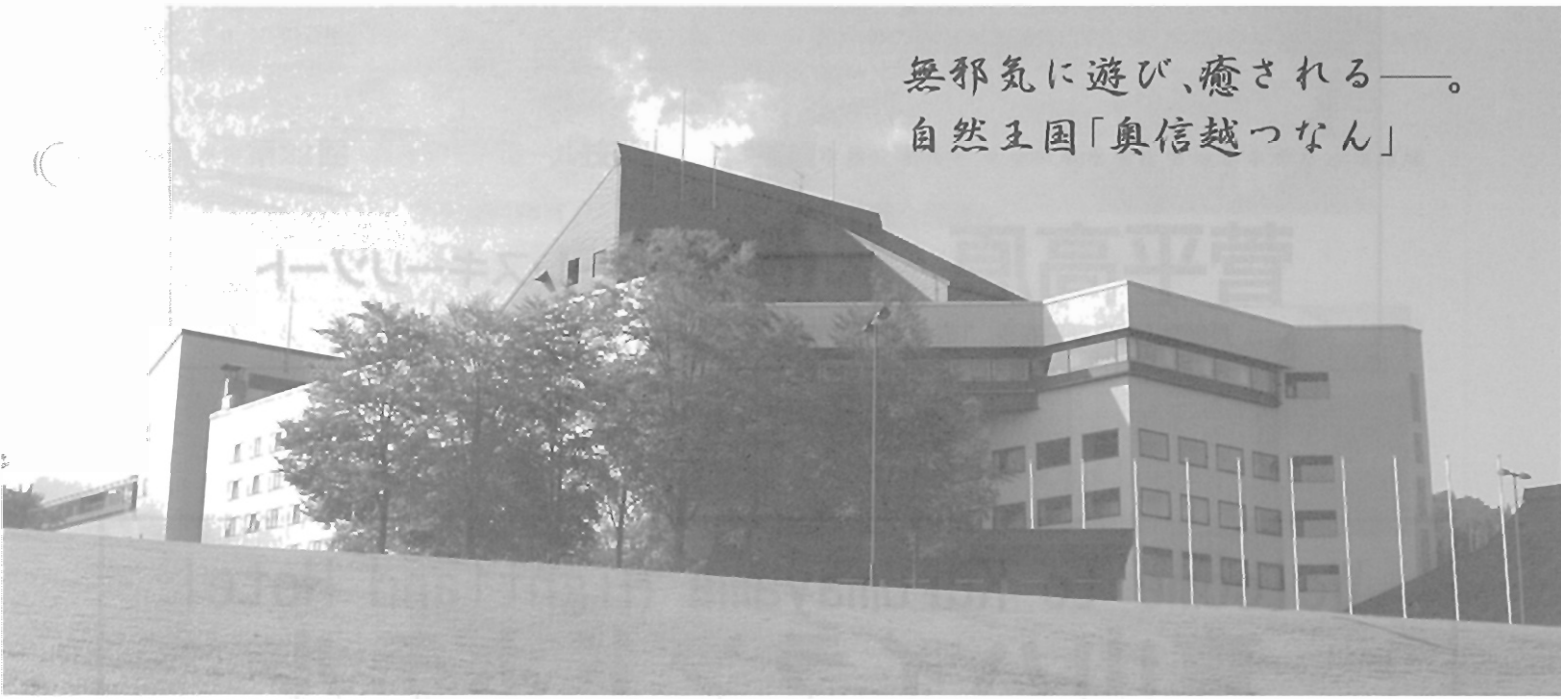


NEW GREENPIA
tsunan

ニュー・グリーンピア津南

ホテルを出たらすぐにゲレンデ!!

無邪気に遊び、癒される——。
自然王国「奥信越つなん」



ニュー・グリーンピア津南

新潟県中魚沼郡津南町秋成

ご予約・
お問い合わせ 025-765-4611

<http://www.green-pia.com/tunan>

キモチ晴れ晴れ
パノラマゲレンデ



菅平高原



Hare ハーレスキーリゾート
Ski & Snowboard Resort

長野県上田市菅平高原 TEL.0268-74-2137 <http://www.sugadaira-hare.com>

Welcome to Kurumayama Hightland Hotel
車山ハイランドホテル



昨年 全面改装 リニューアルオープン!
洗面・トイレ付の部屋を増築

〒391-0301 長野県茅野市車山高原 TEL 0266-68-2116 FAX 0266-68-2370
E-MAIL info@highland-hotel.co.jp



GALA YUZAWA SNOW RESORT

2007

12月14日^(金)

OPEN予定



'08シーズン各種イベント・大会開催予定

トップスキーヤー多数を招いての1日レッスン(トップスキーヤーズレッスン)
GALAテクニカルマッチ、GALA CUP・マスターズCUP(GS競技会)
GALAモーグルCUP等各種大会 検定会キャンプ・技術選キャンプなど各種開催
開催日・詳細は、ホームページなどでご確認下さい。 <http://www.gala.co.jp>



**SAJ有資格者
リフト券無料!**

一般の方を同伴された、指導員・
準指導員の皆様は、リフト料金が
無料となります。
同伴者は20%OFF。ライセンスを
インフォメーションカウンターに
ご提示ください。



スキーこどもの日



12・1・2・3月
の第3日曜日は小
学生のリフト料金
は無料となります。

GALA ski & snowboard school

佐藤譲を代表とし、SAJナショナルデモン
ストレーター水落亮太、全日本技術選手権
にて活躍中の岡田慎・栗山太樹など優秀な
スタッフによるキメ細かなカリキュラム・
レッスンをを行います。



GALA湯沢スキー場

株式会社 ガーラ湯沢 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢字茅平1039-2

TEL025-785-6543 <http://www.gala.co.jp>

★宿泊のお問い合わせは★



ホテルニューダボス
〒386-2204 長野県上田市菅平高原
TEL 0268(74)2066 FAX 0268(74)2711
http://www.new-davos.com
mailto:web@new-davos.com



各種行事会場になる
裏太郎ゲレンデ内のホテルです
東京都スキー連盟のお客様を
大歓迎いたします!!



信州 菅平高原

菅平高原東京都スキー連盟受入宿舎会所属・都連公式サポートの宿



ホテルニューダボス ホテル田沢館



★★ 菅平高原は、今年で80周年!! ★★

記名式シーズン券も多くの方にご利用いただいております!
今年も各種イベント開催します ★是非きてね!★
詳細は菅平高原公式ホームページへどうぞ!



30
80th Anniversary
sugadaira.com

菅平でのお土産は
ホテル直営土産品店

しゃくなげ



日の出ナイターゲレンデ直近
田沢館は都連の皆様を応援
いたします!



★宿泊のお問い合わせは★

ホテル田沢館
〒386-2204 長野県上田市菅平高原
TEL 0268(74)2318 FAX 0268(74)1333
http://www.d6.dion.ne.jp/~h_tazawa
mailto:h_tazawa@d6.dion.ne.jp

富士見パノラマリゾート2007シーズン



(財)東京都スキー連盟様 リフト料金表(平成18年度)

| 冬季(スキーシーズン) | 定 価 | 連盟価格 | 備 考 |
|---------------------------------|--------|--------------------|-----------------------------------|
| リフト・ゴンドラ1日券 | 4,500円 | 4,000円 | 会員証提示 |
| クラブ合宿・研修 (10名以上) リフト・ゴンドラ1日券 | 4,500円 | 3,500円 | 役員は無料(優待)/要予約 |
| ポールバーン貸切(10名以上) (ラーチゲレンデ) | 無 | 料 | AM9:00~PM1:00要予約 |
| ポール(可倒式) 貸出 | 1本 | 貸出300円 (持込200円) | 要予約(詳細は予約時確認) (貸出ポール破損の場合実費弁償) |

| 夏季(グリーンシーズン) | 定 価 | 連盟価格 | 備 考 |
|-------------------------|--------|--------|-------|
| ゴンドラ往復券(入笠ハイキング) | 1,600円 | 1,400円 | 会員証提示 |
| MTB ゴンドラ1日券(平日) | 3,800円 | 3,300円 | 会員証提示 |
| MTB ゴンドラ1日券(土・日・祝日・特定日) | 4,800円 | 4,300円 | 会員証提示 |



富士見パノラマリゾート

〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見6666-703

TEL : 0266-62-5666 HP : <http://www.fujimipanorama.com> mail : panorama@po.sphere.ne.jp

標高1870m。The Best Silky Snow!
川場リゾート

Kawaba Resort

Kawaba Resort

www.kawaba.co.jp

パウダー！フリーライドパーク！グルーミングバーン！モーグルコース！
すべての方に最高のアミューズメントをご提供！

有資格者リフト券無料！

一般の方3名と同伴された、指導員、準指導員の皆様は、リフト料金が無料となります。
同伴者は¥3,000-。ライセンスをインフォメーションカウンターにご提示ください。
お一人様でご来場の場合も、¥3,000-で一日券をご用意いたします。

早割1日券 シーズン券 好評販売中！

お問合せは川場リゾート ☎0278-52-3345 まで。

SAJ公認 川場スキースクール

SAJバッジテスト日程

2007年1月21日（日曜）24日（水曜）

2月11日（日曜）14日（水曜）25日（日曜）

3月4日（日曜）11日（日曜）21日（水曜）

3月28日（水曜）4月1日（日曜）

その他の川場スクールのご案内

川場モーグル&フリーライドスクール

JSBA公認プロスノーボードスクール

Kawaba Resort
Kawaba Resort
www.kawaba.co.jp

川場リゾート
川場リゾート株式会社

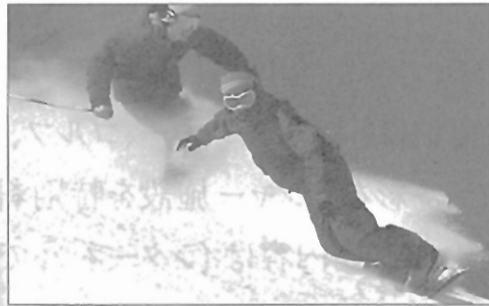
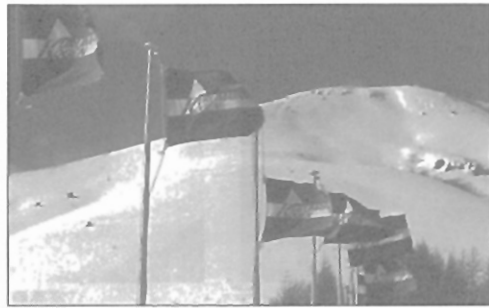
ゲレンデ情報ダイヤル
TEL.0278-52-3346

群馬県利根郡川場村大字谷地2755-2
http://www.kawaba.co.jp



雪と遊ぼうよ。 車山高原。

<http://www.kurumayama.com/>



信州ビーナスライン

車山高原
SKY PARK

●お問合せは

車山高原スキー場

〒391-0301 長野県茅野市車山高原

TEL 0266-68-2626

東京都スキー連盟の皆さまへ



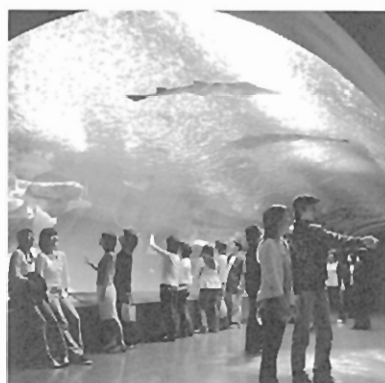
東京プリンスホテル パークタワー



軽井沢 浅間ゴルフコース



大磯ロングビーチ



エプソン 品川アクアスタジアム



万座高原ロッジ(石庭露天風呂)



横浜・八景島シーパラダイス

全国に展開するプリンスホテルリゾート。

宿泊はもちろん、スキー、ゴルフ、スケート、プール、遊園地などの

多彩なレジャー施設を特別料金でご利用いただけます。

詳しい内容はインターネットで簡単にご覧いただけます。

www.princehotels.co.jp/keiyaku

インターネットの他にも、詳細パンフレットをご用意しております。

ご希望の方は下記までご連絡ください。

※企業契約専用のご案内ですので、パスワードをご入力ください。(パスワード=prkeiyaku)

〈お問合せ・ご予約〉

プリンスホテル予約センター ☎(0120) 33-8686 ハローハロー

◎ご予約受付時間=10:00A.M.~5:00P.M./年中無休



Mt. Naeba
Naeba / Tashiro / Kagura / Mitsumata

サークル活動・合宿・各種大会など、
ニーズに合わせて強かにサポートいたします。

プリンススノーリゾートの各スキー場情報がご覧いただけます。

www.princehotels.co.jp/ski

第60回記念 クラブ対抗競技会 大いに盛り上がる!

足前自慢の400名を超える多くのレーサーの参加を得て、シーハイルコースで各種目とも盛大に実施された。中心種目のスラロームはA、Bの2コースを使用し、日頃の練習の成果を競ったが、例年の常勝チームが今年も真価を発揮した。新規種目のキロメーターランセは、注目度が高く、計測器に表示される「瞬間スピード」にサポーター、ギャラリーから歓声があがった。なお、クロスカントリー競技は積雪の関係で残念ながら中止となった。

<総合順位> (順位はスラローム、キロメーターランセ、フォーメーションの3種目得点合計による)

| | | | |
|----|----------------|-----|---------------|
| 1位 | 世田谷区スキー協会 | 4位 | ロングクルーズスキークラブ |
| 2位 | ヌプリスキー同人 | 7位 | 武蔵野市スキー連盟 |
| 3位 | MAXIMUMスキーチーム | 8位 | 練馬区スキー協会 |
| 4位 | NTT東京スキー部 | 8位 | アーツスポーツスキークラブ |
| 4位 | 特別区職員文化体育会スキー部 | 10位 | 若葉スキークラブ |

<種目別順位>

●スラローム (6位以下、割愛)

| 順位 | チーム名 |
|----|----------------|
| 1位 | 世田谷区スキー協会 |
| 2位 | ヌプリスキー同人 |
| 3位 | MAXIMUMスキーチーム |
| 4位 | 特別区職員文化体育会スキー部 |
| 5位 | NTT東京スキー部 |



競技表彰

●キロメーターランセ・クラブ別得点

| | |
|----|---------------|
| 1位 | ロングクルーズスキークラブ |
| 2位 | スラロームスキークラブ |
| 3位 | GMCスキークラブ |
| 4位 | スカブラ・クラブ |
| 5位 | リーゼンススキークラブ |

●キロメーターランセ個人スピード記録 (組別1位のみ)

| | | | |
|--------|-------|---------|---------|
| 女子成年2部 | 三好 未帆 | スラローム | 84.33km |
| 女子成年1部 | 田口 結子 | GMC | 87.98km |
| 男子成年5部 | 八島 健司 | スカブラ | 84.55km |
| 男子成年4部 | 三好多加也 | スラローム | 82.42km |
| 男子成年3部 | 諸岡 徹 | スラローム | 91.65km |
| 男子成年2部 | 斉木 拓野 | ロングクルーズ | 89.04km |
| 男子成年1部 | 沖山 正裕 | ロングクルーズ | 87.00km |

●フォーメーション



| 順位 | 団体名 | フリー | | 規制 | | 2種目計 評価点 |
|----|----------------|-----|----|-----|----|-------------|
| | | 評価点 | 順位 | 評価点 | 順位 | |
| 1位 | ロングクルーズスキークラブA | 465 | 1 | 482 | 1 | 947 |
| 2位 | スカブラ・クラブ | 456 | 2 | 471 | 2 | 927 |
| 3位 | ロングクルーズスキークラブB | 456 | 2 | 470 | 3 | 926 |
| 4位 | GMCスキークラブ | 434 | 5 | 455 | 4 | 889 |
| 5位 | スラロームスキークラブ | 437 | 4 | 442 | 6 | 879 |
| 6位 | リーゼンススキークラブ | 432 | 6 | 446 | 5 | 878 |

編集者

委員長 川 淵 誠
副委員長 中 山 裕 章
編集委員 三 瓶 一 男

海老沢 晃
渡 辺 里 美
打 道

晃 隆

土 屋 東 明
小 出 子 恵 子

伊 藤 裕 子
村 山 真 三

鈴 木 真 帆

